



SUSTAiNABILITY REPORT

2 0 2 5



里山を荒らすことから、今や“竹害”とまで言われる竹。
その竹を持続的に大量に使うことで社会的課題の解決を図る、
日本の竹100%の紙を採用しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。



竹田 i P グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人たちが見やすいような配慮や表示をしました。

竹田 **ip** ホールディングス株式会社

〒466-0058 名古屋市昭和区白金一丁目11番10号
<https://www.takedaip-hd.co.jp>

TAKEDA **iP** HOLDINGS